

講演論文チェックリスト

- *原稿は「エネルギー・資源学会研究発表会およびエネルギー・システム・経済・環境コンファレンス 講演論文執筆要項（テンプレート）」(<https://www.jser.gr.jp/events/template/> 参照)に従って作成してください。
- *原稿提出前に以下項目について再度ご確認ください。執筆要項に従っていない場合は修正を依頼することができます。

項目	内容	チェック
発表資格	筆頭著者は本会会員（正会員・学生会員・特別会員）であること。	
規定頁数	口頭発表のみの場合は2~6頁、エネルギー・資源学会論文誌の研究論文・技術論文として同時に投稿する場合は5~10頁。	
論文体裁	原稿は、横26文字、縦46行の2段組とする。	
	句読点は「,」（カンマ）、「.」（ピリオド）に統一する。	
	英文タイトルは、文中の冠詞、前置詞や接続詞などを除き各単語の最初の文字を大文字にする。	
	共著者を併記する場合は、氏名と氏名の間に「・」を入れて区切る。	
	著者名の右上にアスタリスク「*」（上付き）を付し、1ページ目左下の所属欄に所属を記載する。	
	英文アブストラクトは見出しを <i>Abstract</i> （太字・斜体、下線あり）とし、150~200words以内にまとめる。文字サイズは9ポイント、行間は12ポイントとする。	
	<i>Kew words</i> （太字・斜体）は左寄せにし、最大で5つまでとする。	
	図表タイトルのフォントは、「 図1 」「 表1 」など番号のみゴシック体で、タイトルはMS明朝/Times New Romanとする。	
	本文中に図の引用を表記する場合は「 図1 」「 表1 」などとゴシック体にする。（例： 図1 を参照）	
	図表の番号や章、節の番号が飛んでいたり、重複がないか確認する。	
原稿提出	原稿最終ページは左右の段を揃える。	
	ファイルの名前は「(発表番号) 氏名」とする。 (例：(1-5) 資源花子)	
	Eメールの件名は、「(発表番号) 氏名」とする。 エネルギー・資源学会論文誌の研究論文・技術論文として同時に投稿する場合は「(発表番号) 氏名（同時投稿）」とする。	